

も東の方へかたよつて連なつてゐますから、西側には比較的大きな川々が流れてゐて、それらの下流の平野は、海岸に沿つて續いてゐます。これと反對に東側は山地が急に海にせまつてゐるので、平野はせまいのです。このやうすは、朝鮮半島と似てゐますが、ただ臺灣海峡にある澎湖諸島^{はうこしやう}のほかは、島がごくわづかで、しかも西海岸は遠浅ですから、天然の良港はほとんどありません。臺灣山脈中には富士山よりも高い山々があり、けはしい山地をなしてゐます。

西部の臺灣平野は、農業や商工業が發達してゐて、山地の森林帯とはよい對照を示してゐます。隨つて住民の大部分は西部に集り、主な都市もこの方面に分布してゐます。

臺灣の農業とその他 氣候のえいきやうで、臺灣には、米・さとうきび・茶が盛んに栽培され、バナナやパイナップルも産し、また山地にはくすの木や竹がよ

Approved by Ministry
of Education
(Date Apr. 25, 1946)

發行所 東京都王子區堀船町一丁目八五七番地 東京書籍株式會社	著作權所有 著作者 文部省 編輯發行 東京都王子區堀船町一丁目八五七番地 東京書籍株式會社 代表者 井上源之丞 印刷所 東京都王子區堀船町一丁目八五七番地 東京書籍株式會社	昭和二十一年四月二十五日 編輯印刷 昭和二十一年五月二十日 印刷發行 (昭和二十一年四月二十五日 文部省登録) 初等科地理下級六級用書第一分冊 定價 金拾圓
---	--	---

く生育します。川々から引かれた用水路や溜池の設備のあるところは、年に二回も米をとることができ、その産額も多くて、他の地方へ盛んに送り出すほどです。

さとうきびはこの島の代表的な作物で、主に中部・南部の平野に栽培され、各地に製糖工場を興してゐます。

北部の臺地には、茶が盛んに栽培され、臺北その他で精製され、砂糖と共に、他地方へもたくさん送り出されます。さつまいもは、いたるところで、年中つくられ、米に次ぐ大切な食糧です。

臺灣の農家では水牛がよく飼はれてゐます。からだが強健で、耕作にも、物を運ぶにもたいさう役立ち、殊に水田の耕作に適してゐます。なほ豚は中國本土と似て、ほとんど各戸に飼はれ、その頭数はわが國の二倍に近いくらいです。

臺灣山脈中には、ひのきの良材を出すところがあります。またくすの木からは、樟腦及び樟腦油がつくり出されて、特産物となつてゐます。

西海岸では遠淺なものと氣温が高いので、天日製鹽が盛んに行なはれます。

臺灣平野には鐵道網がよく發達してゐます。幹線は北の港基隆から起つて南へ向かひ、臺北をはじめ、臺中・嘉義・臺南等の主な都市を通つて、南の港高雄に達してゐます。

蒙古・新疆・チベット 蒙古は中國本部の北方一帯の廣大な高原で、中國本部との境附近には、名高い萬里の長城が連なつてゐます。中央にあるゴビ沙漠によつて、內蒙古と外蒙古に分たれてゐます。土地はおほむね沙漠かまたは不毛の荒地で、住民は蒙古人が多く、大部分は水草を追つて移り住み、主に羊・牛・馬等の牧畜に従事してゐます。しかし中國本部や滿洲に近い

るほかは、農産物はあまりとれません。

中國の住民 中國は國が廣く、人口も多いので、人々の性質やことばが地方によつてちがつてゐます。いちばん多いのは漢民族で、そのうちでも華北に住んでゐるものは、いつばんに勤勉で、ねばり強く、暑さ寒さにかまはずよく働きます。華南の人々は割合に明るい性質で、進取的なところが見られます。

大體からいへば、中國の住民の氣質は、いはゆる大陸的で、氣長なところがあり、孝心が深く、祖先を崇拜し、家をよくととのへます。歴史のたいそう古い國ですが、昔から頼るべき中心人物や、政府がしじゅう變つてゐるので、自分やそのまはりの人たちだけをまもつて行かうとする考へ方や、金錢を貯へようとする考へが、いつばんを支配してゐます。また外交や社交が上手で、なかなか形式や禮儀を重んじます。

地域には、漢人が移住して、農業を營むものが次第に増加して來てゐます。沙漠地方の交通には、昔ながらのらくだが使はれ、自動車も利用されるやうになりました。

新疆は眞中より北に天山山脈がそびえ、南に崑崙山脈がそびえる地方で、この兩山脈にはさまれた大盆地は、一帯に沙漠であります。雪どけの水の流れる山麓に沿つて、わづかの畠と、回教徒の住む部落とがあり、それをぬつて陸路が通り、昔から東亞と西亞とを結ぶ通路となつてゐました。

チベットは、その東方の青海地方と共に、大きな高原をなし、南には高いヒマラヤ山脈がインドとの境に横たはつてゐます。高原は四千メートルもあり、氣候もはげしい大陸性をあらはし、羊ややぐが飼はれてゐる

(三) インド支那

インド支那はアジア大陸の南へ突き出して、太平洋とインド洋とを分けてゐる大きな半島です。中國とインドの中間にあることが、インド支那といふ名の起るゆゑんです。大體北から南に山脈が続いてゐて、その一すぢは、南の方マレー半島へのびてゐます。その先にシンガポールがあります。ビルマの西方の山脈も南へのび、インド洋中の島々に續いて、さらにスマトラ方面へ連絡してゐます。

この地方は、華南よりもさらに南にあるので、いつばんに熱帯性の氣候をあらはし、ただ山地と平地、北と南などで、氣候に多少のちがひがあります。風の向きが、季節によつて反對となることは、わが國や中國と似てゐますが、向きは少しちがひます。すなはち六月ごろから九月ごろまでは、南西風が吹き、山脈の西

側にたくさん雨を降らせて雨季となり、十二月ごろから三月ごろまでは、北東風が吹き、アンナンやマレー半島の東側をのぞく以外は、雨はほとんど降りません。

インド支那は、東部インド支那・シヤム・ビルマの三つの地方に分れてゐます。東部インド支那には、主にアンナン人やカンボジャ人、シヤムにはシヤム人、ビルマにはビルマ人などが住んでゐます。

東部インド支那 東部インド支那は南北に長い地方で、北部のソンコイ川流域のトンキン地方、東の海岸に沿つたアンナン地方、メーコン川流域地方の三つに大別されます。

この地方の中ほどを北西から南東へ走る山脈があり、メーコン川はこの山脈の西側を流れて、川口に大きな三角洲をつくつてゐます。

この地方は、今から八十年ぐらゐる前からフランスの

道は南へ走つて、南方商業の中心地サイゴンに達してゐます。ここはメーコン川の支流にのぞむ川の港で、この近くに華僑のつくつた米の町シロロンがあります。

シヤム シヤムはその真中を流れる水量の豊かなメナム川の流域、その東側の高原地帯、西側のビルマ境の山脈地方、マレー半島の北部などに分けてゐることが出来ます。

この國のいちばん大切な産物は、米・チーク・錫で、米はシヤムの輸出の大部分を占めてゐます。チークはこの國の七割を占める森林地から伐り出されます。この大きな重い材木のうんばんには、名物の象がよく使はれます。雨季には、特にたくさんチークの筏が、メナム川の上流から流されます。錫はもっぱら半島部から産出します。

住民は約一千六百萬で、大部分のものは、佛教を信

勢力がはいつてゐましたので、佛領インド支那または佛印ともいはれて來たのです。

この地方の水に便利な平地では、米がたいそうよくみられます。ソンコイ川・メーコン川などの流域や、三角洲は、米の産地として有名です。人口の割合に米の産額が多いので、米の足りない諸地方へ送り出すことが出来ます。米のほか、たうもろこし、さとうきび、ゴム・やし等も産出します。

トンキン地方のホンゲイは、名高い無煙炭の産地です。このほか錫・亜鉛等も、地下にたくさんあるものと豫想されてゐます。

東部インド支那には、約二千五百萬の住民が住んでゐますが、皆佛教を信じてゐます。中國から移住したいはゆる華僑は四十萬もゐて、商業方面になかなか勢力があります。

北の中心地はハノイで、政治の町です。ここから鐵

じてゐます。この地方にも華僑がたくさんゐて、商業を盛んに營んでゐます。

多くのきれいな寺院のあるバンコクは、この國の中心地で、シヤムの奥地とマレー半島への鐵道が通じてゐます。また以前からアジア南方の國際航空路の中心をなしてゐました。

ビルマ ビルマの真中を北から南に流れてゐるイラワジ川の流域と、その大きな三角洲が、この地方の最も大切な部分であります。しかもこの川は、川口から上流約千六百キロまで、汽船でのぼることが出来ます。

ビルマの大切な産物は、米と石油です。米はいはゆるラングーン米として、他の地方へ盛んに送り出されます。石油はイラワジ川の中流各地から産出します。

この地方の人口は、約一千六百萬で、他のインド支那地方と同じく、大部分佛教を信じ、男は一生に一度

は僧となる習慣があります。米の港ラングーンは、水陸交通の要地です。

マレー半島 マレー半島は世界一のゴムの産地です。昔なほ暗い密林を伐り開いてつくつた畠の中に、きちんと並んだゴムの林が汽車の窓からもよく眺められます。元來ゴムは、年中暑くて氣温に變化が少く、雨が多く、しかも大風の吹かない土地に適するものですが、この地方はちやうどそれにあつらへ向きの氣候です。ココヤしもこの地方によく適して、海岸地帯いたるところに茂つてゐます。

錫の産出もこの地方は世界一で、シンガポールとビナンから輸出されます。

マレーの人口は約五百五十萬で、華僑が最も多く、マレー人・インド人がこれに次ぎます。

シンガポールは半島の先端、同名の島にある大都會です。太平洋からインド洋へ出るのに通らなければな

島々はよく注意してみると、わが國を假て弓なりになつた山脈が見られ、また火山帯がひとつながりになつてゐて、島々のでき方を示してゐます。

島々にはいろいろの住民がゐますが、中でもフィリピン人やジャワ人は、數も多くて有名です。華僑もいたるところに住み、主として商業方面に勢力をもつてゐます。この地方は一帶に、アメリカ合衆國・イギリス・オランダ等の領地となつてゐます。

フィリピンの島々 臺灣の南、バシー海峡をへだてて、フィリピン群島があります。北のルソン島、南のミンダナオ島をはじめとして、およそ七千の島々から成つてゐます。島々は北から南東へ、また南西へと脈狀をなして連なつてゐて、火山も所々にあります。太平洋側に沿つて、フィリピン海溝といふ、世界でいちばん深い縦長の海底が続いてゐることも、わが國近海のやうすと似てゐます。

らないのどのやうな場所を占めてゐて、南洋方面のイギリス領最大の貿易港となつてゐます。

(四) マレー諸島

マレー諸島は、アジア大陸の南東の海上にある大小無數の島々をいふのです。主なものは、フィリピン群島・ジャワ島・スマトラ島・ボルネオ島・セレベス島等でありまゝ。フィリピン群島をのぞくほかの島々は、東インド諸島とも呼ばれてゐます。

マレー諸島の大部分は、赤道を中心として、北緯二十度から南緯十度ぐらゐの間にまたがつてゐます。随つて氣候は熱帶性で、四季の區別がほとんどありません。ところによつては一年が雨季と乾季に分れてゐて、それは貿易風など、風の向きによつてきまゐります。平地は暑さがはげしいのですが、山地へ行けば氣候の溫和なところもあります。

この地方の大切な産物は、マニラ麻・さとうきび・コブラです。マニラ麻はフィリピンの特産物で、ミンダナオ島を主とする南部の島々に多く産します。これは年中雨が長く、颱風のえいきやうの少い場所に適してゐるからです。この麻は特に魚類をとる網などをつくるのによく適します。

さとうきびは、雨季と乾季のはつきりしてゐる島々の中ほどか、西側の方に多く栽培されてゐます。これに對し、ココヤシは、風の強い島々の東側にもよく生育します。この實をかはかしたのがすなはちコブラで、その産額は世界でもいちばん多いほどです。

銅・鐵・金・クロム等は、この地方の大切な礦産物です。廣い森林の中からは、ラワンがいちばん多く伐り出されます。

フィリピンは、およそ三百年前からイスパニヤの領土となり、そのころから住民の大部分は、キリスト教

を信じるやうになりました。またここ四十年來、アメリカ合衆國の領地となりましたので、文化その他いろいろの方面で、そのえいきやうを受けてゐます。

マニラはこの地方の政治・商業の大中心地、ダバオはミンダナオ島の中心地です。

人口と産物の多いジャワ ジャワは大きさが、わが本州の六割ぐらゐるですが、人口は本州よりちよつと少いといふところで、随つて人口密度の高いことは世界一といはれ、この點でほかの島々とは非常にちがつてゐます。それは一つには、この土地がたぐさんのしかもいろいろな産物に恵まれてゐるからであります。米やさとうきびをはじめ、キナ・ゴム・やし・タビオカ・たばこ・茶・コーヒー等、いづれも有名です。

さとうきびは主に平地に栽培され、フィリピンと同じく、雨季と乾季の割合はつきり分れてゐる中部から東部にかけての農園で、特に多く産します。さうして

ジャワは、砂糖の世界的産地となつてゐます。キナは

熱帯地方でかかりやすいマラリヤ病をなほすのに、大切な藥の原料となる植物です。もと南アメリカから移植したのですが、ジャワの高地によく適し、世界の約九割を産するやうになりました。タビオカはもつぱら住民の食糧となつてゐます。

島の南側には、数多い火山が並んでゐて、富士山のやうな形の美しい山も見られます。

ジャワには道路や鐵道もよく發達して、バクビヤ・スラバヤ・バンドン等、設備のとのつたりつばな都市があります。バクビヤは島の北西部にある政治・商業の中心地です。南方にあるポイテンゾルグには、世界一といはれる熱帯植物園があります。

ジャワは三百年の間、他の東インドの島々と共に、オランダの領地となつたところでした。住民の大部分は回教を信じ、多くは竹としゆろとでつくつた家屋に住

んでゐます。

石油とゴムのスマトラ スマトラはわが國より大きな島ですが、人口はあまり多くありません。住民は高原にも住んでゐますが、また北東部にひろがつてゐる平野の一部を伐り開いて、ゴム・たばこ・やし等をつくり、大きな農場も数多く見受けられます。中でもゴムは、マレー半島に次ぐ産額を示し、火山灰の積つた原野には、よいゴム園があります。

スマトラはアジアでも有数の石油の産地です。バレンバン附近をはじめ、各地に油田があります。マレー半島の方と連絡のあるバンカ・ビリトン等の島々は、錫を多く産出します。

森林と石油のボルネオ ボルネオはスマトラよりさらに大きな島で、北の方には四千メートル以上の山があります。海岸にあるいくつかの開けた港をのぞけば、大部分は、ほとんど密林と沼澤です。川がこの

島の主な交通路で、かなり奥地まで舟がのぼつて行きます。また、わにのすんでゐる川もあります。

平地はいつぱんに暑くて雨が多く、ゴム・やし・麻等の栽培に適し、また森林からは、ラワン、鐵木等の有用な材木も伐り出されます。北東部にはタワオ、東部にはバリクパパンがゐります。

この島の最も重要な産物は石油で、所々にある油田から産出します。

セレベスとその他の島々 セレベスはボルネオの東部にあつて、細長い半島をかれこれ組み合はせたやうな變つた形をした山地の多い島です。所々に農業が行なはれてゐますが、大部分はボルネオと同様に、深い森林におほはれてゐます。産物としてはニッケルや鐵礦が有望です。

北東部のミナサ半島には美しい火山があり、その端にナドがあります。ここから汽船をのり、本體

四日で行ける。南西の端のマカッサルは、東インド諸島中でも大切な港の一つです。

セレベスの東方にあるモルッカの島々は、昔香料諸島と呼ばれたことがありますが、それはセレベスと共に、香料となるいろいろの植物を産出したからです。南の方にあるセラム島に近く、アンボンの港があります。

ジャワの東に続く島々は、東西に並んでゐて、所々に火山が噴出してゐます。東方にあるチモール島は、コトヒール・ゴム等のほか、石油や金も産します。

(五) インド

インドはアジア大陸の南西、インド洋に突き出てる大きな半島で、面積は約四百萬平方キロもあります。インド洋の北部は、このため東のベンガル灣と、西のアラビア海とに分けられてゐます。

とする山々の雄大な眺めは、まことにすばらしいものです。

インドの北東は、ビルマと山脈でへだてられ、北西にはインダス川流域を越えて、イラン高原の續きの山地があります。

セトロン島は、インドの南東端に近いところであり、九州と四國を合はせたくらの大きさの島であります。

はげしい季節風 インドほどはげしい季節風の吹くところは、世界に例がありません。風の向きはインド支那と同じく、六月ごろから九月ごろまで、南西の風が吹き續き、インドの大部分にたくさん雨を降らせまゝす。たとへばボンベイでは、五月にわづか二十ミリの雨しか降らないのに、六月には五百ミリ近くも降るのです。

この雨が何かのぐあひで少しでもおけると、それ

三つの地勢區

インドは南の三角形の部分をおくめるデカン高原、北のヒマラヤ山脈地帯、及びこの二つの間のインド平野と、大體三つの地勢區から成つてゐます。このうちでいちばん大切なのは、インド平野で、東のガンジス川流域と西のインダス川流域から成り、それがひと続きになつてゐます。ガンジス川の下流には、低濕な部分がひろがり、川口には大きな三角洲があります。インダス川の上流は、五つの川に分れて、五河地方と呼ばれ、中流附近の東部一帯は、沙漠となつてゐます。

デカン高原は古い堅い岩石の高原で、北西部には熔岩でできた土地があり、西端にこの高原中のいちばん高いところが續いてゐます。

千古の雪をいただくヒマラヤの山脈は、インドとチベットとの間に、ほぼ東西に長く、天をくぎつてそびえてゐます。中でも世界の最高峯エベレストをはじめ

を待ちかねてゐる作物は、たちまちその成長をさまたげられます。綿をはじめ、茶・さとうきび・米なども、皆そのえいきやうをかうむります。

雨のいちばん多いのは、インドの北東部にあるアッサム地方で、ちやうど夏の雨を受けるに都合のよい、山の南側の斜面になつてゐますから、雨の多いことは世界一といはれてゐます。

一、二月ごろは、インド支那と同じく北東風で、陸から吹く乾いた風ですから、インドの大部分ほとんど雨が降らず、ただセーロン島の東側や、マドラス附近のベンガル灣にのぞんだ部分に少し降るだけです。

インドの氣候はいつばんに熱帯性ですが、北西部や山地には涼しいところがあります。

インドの農業 インドは農業國で、綿・小麥・さとうきび・ジュート(黄麻)・米・茶種・阿片等、いづれもおびただしい産額を示してゐます。このうちイン

ドを代表するものは、綿とジュートです。

綿はデカン高原の北西部を中心としてとれますが、この地方は火山質の黒い土から成つてゐるので、それをあらかじめ耕しておいて、六月の雨を待つて種をまきます。この土は水分をよくふくむので、綿はりつばに育ちます。インドの綿はアメリカ合衆國に次ぐ世界第二の産額を示し、主にボンベールから輸出されてゐます。

ジュートはガンジス川下流低地などのやうに、夏の間水の絶えない暑いところにかぎつて生育する作物で、世界でもあまり例のない特産物です。これはインド平野の入口の港カルカッタから輸出されます。茶は雨の多いアッサム地方や、セーロン島の傾斜地によくでき、セーロン島で産するものは、コロomboの港から積み出されます。小麦は比較的涼しくて雨の少い五河地方から、ガンジス川上流のデリー附近一帯が主

産地です。ヒマラヤの雪どけの水を引いてゐるものが多く、冬から春の間に育ちます。これは北西部の港カラチから、主にイギリスへ送り出されます。

インドは近時鑛産にもあらはれて來ましたが、石炭や鐵・マンガンなどは有名です。また最近では綿・ジュート・鐵等を原料として、工業も盛んになつて來てゐます。

インドの住民 インドにはおよそ、三億八千萬の住民があつて、中國と共に世界でも最も人口の多いところ です。住民の大部分は農業に従事してゐます。物産の豊かなインドは、百二、三十年前からこの地方を支配するやうになつたイギリスにとつて、實にその寶庫といはれるのであります。

インドは佛教の起つたところで、釋迦は今から二千六百年ぐらゐ前に生まれ、ガンジス川流域地方に住む、當時のあはれなインド人の心を救ひました。しか

し現在では佛教を信じるものが割合少く、大部分はインド教徒と回教徒であります。

人口の最も密なところはインド平野の東部地域で、その中心地は商港カルカッタや、政治の都デリーであります。この附近はまたアジアでも鐵道網のいちばん密な地域となつてゐます。

(六) 西アジアと中アジア

アジア大陸の西部にある西アジアは、ヨーロッパ・アフリカと隣り合つてゐる地方です。この地方は、インドの北西部のアフガニスタン・イラン・イラク・アラビア半島、西方のトルコ・コーカシヤなどから成つてゐます。

中アジアは西アジアの北東部にあつて、内陸の大きな平原をなす地方です。

高原と暑い沙漠 西アジアは、歴史上早くから開け

たメソポタミヤ平野をのぞくと、いつぱんに高原で、内陸部は、夏特に暑く、雨が少く、大部分は沙漠となつてゐます。高原の草地では、わづかに羊や山羊が飼はれ、沙漠の中では、稀にある水のわき出る泉地の附近で、少しばかり農業が営まれてゐます。泉地にはふつうなつめやしが生つてゐるので、遠方からもそれがわかります。らくだに乗つた隊商は、泉地から泉地への旅を續け、近ごろは自動車も利用されてゐます。アフガニスタンは、インドとロシア領にはさまれた國で、中心はカブールです。

イランのものと名はペルシヤで、中心地のテヘランからペルシヤ灣へ通じる鐵道があります。この國の南部や南西部からイラクにかけては、有名な石油の産地が所々にあつて、沙漠の中を送油管が走つてゐます。

チグリス川の中流に、バグダード鐵道の通るバグダードがあり、上流附近のモスルは、イラク方面の油田

の中心地です。

黒海と地中海にはさまれた小アジア半島の高原國トルコは、産業はあまり發達してゐませんが、亞歐を連絡する大切な地方をなし、内陸には首府のアンカラがあります。

地中海にのぞむシリア地方では、オリブ・ぶどう・いちじく・みかん等を産し、その南方のバレスタインは、ユグヤ人の郷土です。

大きな高原状のアラビヤ半島は、アフリカとスエズ運河で接してゐます。紅海にのぞむ高原の中に、メッカ・メジナがあり、南端にはアデンの港があります。コーカシヤでは、コーカサス山脈の北側にも南側にも所々に油田があつて、バクーは有名です。

中アジアの草原 東は中國の山地とバミル高原、南は西アジアの高原にかこまれた中アジアは、すべての川が海への出口をもつてゐません。雨はほとんど降ら

ないので、草原と沙漠が續き、その中でトルコ人が遊牧の生活をなし、また川のふちで引き水をして、綿や小麦などを栽培してゐるものもあります。東部の高い山地から流れ出る川をせきとめて、水力電氣を起し、これを利用して、最近ロシアは工業を盛んに興してゐます。

回教徒 西アジアと中アジアに住む人々は、皆回教を信じてゐます。回教は、今から千三百餘年前、アラビヤ半島の西部に起つた宗教で、マホメットがはじめたのでマホメット教ともいひ、またイスラム教ともいひます。世界中には、およそ三億以上の回教徒がゐるといはれてゐます。

この地方の町や部落には、きまつたやうに、尖つた高い塔と丸屋根の回教寺院が見られます。

この地方はまたキリスト教の起つたところで、地中海に近いエルサレムは、キリストの聖地であります。

(七) シベリヤ

シベリヤはアジア大陸の北部一帯にひろがつてゐる地方です。地勢は大體南が高くて、北に向かつて次第に低くなつてゐます。その上大部分は、北緯五十度より北にある關係で、氣候はいつそう寒冷となつてゐます。

今から三百年ぐらゐる前、ロシア人はウラル山脈を越えて、この地方一帯へやつて來ました。

南部の農業地と廣い森林帶 この地方に住むロシア人の一部は、黒龍江の流域やシベリヤ西方のオビ川・エニセイ川などの上流に近い南部の平原で、夏の間の少し高くなる氣温と、日の長いのを利用して、小麦・燕麥・じやがいも・甜菜等をつくつてゐます。住民は長い冬の間、壁の中へ火氣をとちこめて、部屋を暖めるベチカで、やつと寒さをしのいでゐます。

シベリヤには、針葉樹やしらかばを主とする廣い森林地帯が、東西に幅廣くひろがつてゐます。随つて、バルブの原料は無盡蔵といつてよいほどです。またそれから伐り出す木材によつて、燃料には不自由をしません。森林地帯にすむきつねやてんなどの毛皮は、この地方の人々のよい防寒具となり、また大切な産物となつてゐます。

一方シベリヤの北部、北極海にのぞむ一帯の地域は、ツンドラ帯と呼ばれて、樹木も生えず、一年中地下は凍つてゐます。ただその一部は、夏の間だけ地面に苔が生え、それでとなかひが飼はれます。主な川は北の方へ流れてゐますが、下流にツンドラ帯があるので、水はうまくはけません。

樺太 北海道の北にあつて、シベリヤとはせまい間宮海峡でへだてられてゐる細長い島が、樺太です。山地は一帯にとどまつ、えぞまつ・からまつ等の森林に

おほはれ、それらは、バルブや木材の原料として、盛んに伐り出されます。さうして南樺太では、豊原・大泊をはじめ、落合・野田・知取・恵須取・敷香その他に、製紙會社ができたのであります。

農業は豊原附近や南西海岸の真岡附近で行なはれてゐるほかは、あまり發達してゐません。燕麥やじやがいもなどのやうな寒冷地に適するものが栽培され、米は全く生育しません。

近海では、にしんをはじめ、たら・ます・さけ・かに・こんぶ等、北海道近海と同じ種類のもものが盛んにとれます。随つて水産加工物の産額も少くありません。

所々に炭田が分布し、また北樺太の北東海岸には、石油の産地があります。

北洋漁業 日本海の北部からオホーツク海・ベーリング海岸等の、シベリヤ東方一帯の海では、これまで

けるのであります。

シベリヤの都市の主なものは、このシベリヤ鐵道の沿線や黒龍江その他の川々に沿つて發達してゐます。特に工業地としては、バイカル湖の南西にあるイルクーツクや、黒龍江の下流に近いハバロフスク・コムソモリスクなどが有名です。

シベリヤ南西部のノボシビルスクやスターリンスク方面では、附近から産する鐵や石炭を利用して、重工業も興つてゐます。シベリヤ鐵道附近の山地には、金・銀・鐵・石炭等もたくさんあるもやうです。

三、大洋洲

大洋洲は、世界の大陸中で最も小さいオーストラリヤ（濠洲）と、太平洋の中部から南部へかけて散らばつてゐる大小あまたの島々をいふのであります。

この地方には、一つの獨立國もなく、大部分はイギ

いはゆる北洋漁業が行なはれて來ました。毎年四月から九月末までの漁期には、たくさんの漁夫たちが、この地域で活動します。かうしてたくさん釣るさけ・ます・たら・かれひ・たらばがに等をとり、中でもさけやたらばがにには、船の中、または千島列島の北部の島々や、カムチャツカ半島の海岸などで、かんづめにつくられたのです。

シベリヤ鐵道 ロシヤの大切な東洋の根據地であるウラジオストックを發し、ハバロフスク・チタ・イルクーツク等、シベリヤ南部の町々を通つて、はるかにヨーロッパに達する鐵道を、ふつうシベリヤ鐵道と呼んでゐます。滿洲の幹線とも連絡して、世界の交通の大幹線をなしてゐます。わが國からアジヤ南方をめぐる航路を利用すると、ヨーロッパへ行くのに、約四十日もかかるのですが、シベリヤ鐵道を利用すれば、東京からロシヤの首府モスクーまでは、十日あまりで行

リスに、一部はアメリカ合衆國・フランス・オランダ等の國々に屬してゐます。

(一) 太平洋の島々

／＼廣い太平洋中の島々は、あるものは三千メートル以上の高さの島、あるひは水面に見えかくれるやうな珊瑚礁、また太平洋南西部の大きな島々など、いろいろな島から成つてゐます。中には交通上極めて大切な島もあり、比較的産業の發達してゐる島もあります。

南洋群島 わが國の南方はるか海上には、無數の小島の群がる地域があります。赤道に近いところにあるので、氣候は熱帶性です。しかし海風が吹くのと、日中はほとんど毎日、はげしい夕立のやうなスコールがあるので、割合しのぎよいのです。

南洋群島は、カロリン・マーシャル・マリヤナ等の諸群島から成つてゐますが、いづれも土地がせまく、

かつ平地も少いので、産業は盛んでありません。しかし近時、さたうきびの栽培の盛んになった島もあり、漁業の發達したところもあります。さうしてかつをぶし・コブラ・燐礦等が主な産物となつてゐます。

東南の大島バブア 南洋群島の南にあつて、濠洲に近いところに、バブア（ニューギニア）の大島があります。高い山脈が北西から南東へかけ、ほぼ島の真中を走り、美しい極楽島のすむといはれる深い山や谷があります。ちぢれ毛のバブア人が、全島でわづか八十萬ばかり住んでゐますが、海岸の一部をのぞくと、大部分はまだほとんど開けてゐません。しかし農業や鑛業の將來は有望とされてゐます。

バブアの北東にはビスマルク諸島があり、その中のニューブリテン島には、ラバウルの良港があります。ハワイとミッドウェー アメリカ合衆國の領土であるハワイ諸島は、太平洋上の重要な位置を占めてゐる火山もあります。

ミッドウェーは、ハワイ諸島の西にあります。直径約十キロのまゝい珊瑚礁の中の南側に、二つの小さな島があり、もともとから合衆國の海底電線がかけられてゐました。

南太平洋の島々 ハワイ諸島の西方や南方に散在してゐるたくさんの島々のうちには、交通上非常に大切な島があります。中でも赤道より南にあつて、アメリカ本土と濠洲やニュージランドを連絡する道すぢにあるサモア・フィジーなどの島々は、海底電線が通り、航路に當つてゐて、早くから重要となつてゐました。

南洋群島の南東に近くギルバート諸島があり、その西方にオーシャン島・ナウル島があります。この二つは燐礦がとれるので有名です。ナウル島の南西には、ソロモン諸島が北西から南東にはば二列に續いてゐます。

す。ホノルルから横濱までは三千四百海里、すなはち六千三百キロ、ホノルルから合衆國のサンフランシスコまで、約二千百里、また濠洲のシドニーまでは四千四百海里、パナマ運河までは四千七百海里あつて、ハワイはちやうど太平洋上の十字路に當つてゐます。

ハワイの島々は北回歸線より少し南にあつて、貿易風がたえず吹き、雨も適度で割合に涼しく、四季を通じて初夏のやうな氣候です。火山島で地味もよいため、さたうきびやパイナップルをたくさん産出してゐます。

ホノルルや真珠湾のあるオアフ島は、濠洲の二倍半ほどあつて、古い火山の間のゆるやかな谷に島がよく開かれてゐます。

オアフ島の南東にあるハワイ島は、いちばん大きな島で、農業が行なはれ、島内には四千メートルを越える高い火山が二つもあり、いつも熔岩を噴き出してゐる。

ソロモン諸島の南東に當り、フィジー諸島と濠洲との間に、ニューカレドニアの細長い島があります。ここはわが國より少し大きな島で、ニッケルやクロム・鐵などがとれるので有名となつてゐます。

(二) オーストラリア（濠洲）

濠洲はわが國とは赤道をへだてた南側の端にあつて、わが國と似た位置にあります。面積は七百七十萬平方キロですが、人口はわづか七百萬で、隨つて人口密度は、一平方キロ一人にみたないあります。ここは四面海にめぐらされた、いはば島大陸といつたところでは、イギリスのいはゆる自治植民地の一つで、住民の大部分は英國人です。以前から住んでゐた住民は、五萬ばかりしかをりません。

羊・牛・小麦 濠洲は世界一の羊毛の産地です。メリノ種の羊が多く、これは元來乾燥地に適し、濕氣が

多かつたり、雨量も年千ミリ以上あつたりする土地では病氣になります。しかしあまり雨量のないところ、たとへば五百ミリ以下では、牧草がよく育ちませんから、飼ふのに不便となります。東部にあるオーストラリア山脈の西側のゆるい傾斜地は、雨がちやうど六、七百ミリぐらゐる降るので、この羊を飼ふには絶好の地です。それでも年によつて雨のこく少い時には、羊のたふれることもあります。また牧草を食ひつくす野兎も、羊の敵として恐れられてゐます。

この地の牛も世界的に有名ですが、これは少しくらゐる暑い地域でも、また雨のやや多い地域でも飼ふことができるので、羊より分布がひろがつてゐます。これに比べて小麦の分布が、南部の地域にかぎられてゐるのは、北滿と似て、雨の少い温帯に適するからであります。かうして産出する羊毛・牛皮・肉類・小麦等は、濠洲の大切な輸出品となつてゐます。このほか金・石

上の位置も大體それと似てゐます。

(三) ニュージーランド

シドニーからは約千二百海里の海上、南太平洋のいちばん南に、北島・南島の二つから成るニュージーランドがあります。全體の形が細長いこと、地震の多いこと、火山のあること、温泉のあること、風光の美しいこと、温帯に位してゐることなど、わが國とよく似たところがあります。ただここでは、南に行くほど寒くなるのがわが國とちがふ點です。

ニュージーランドの大きさは、本州と九州とを合はせたくらゐるで、しかも人口はわづか百六十萬にすぎません。大部分は英國人ですが、もとのマオリ族も、八萬ぐらゐる住んでゐます。

小麦や羊毛は、特に南島の東側に多く産し、北島には牛がたくさん飼はれてゐて、人口二人當り、牛と羊

炭・亜鉛・鉛等も産出します。

都會の分布 濠洲の主な都會は南東部にあります。これはこのあたりが濠洲でもいちばん氣候がよく、良港があり、産業も發達してゐるからであります。これに對し西方の大部分には、都市はほとんどありません。すなはちこの地方は、一帯が高原であり、その上沙漠がひろがつてゐるからであります。

東海岸にはシドニー・ニューカッスル・ブリスベーン・タウンズビル等の都會が並び、南海岸にはメルボルン・アデレード等があります。シドニーは奥深い入江にのぞむ商工業の中心地で、その南西約二百五十キロにあるカンベラには、イギリスの總督がゐます。濠洲の北部にはグレイヴィンの港、南西部にはパースがあります。

濠洲の南東に近く、年中西風の吹くタスマニア島があります。大きさは北海道より少し小さな島で、緯度

の數は、世界でもいちばん多いぐらゐるです。乳牛も多く、良質のバターやチーズが作られ、羊毛と共に、ウェリントンやオークランドの港から積み出されます。

濠洲やニュージーランドの南は、はるか南極海へ續いてゐます。そこは各國の捕鯨船の活躍するところとして、注目されてゐます。

(四) 北アメリカ

北アメリカは西に太平洋、東に大西洋をひかへたほぼ三角形の大陸であります。北西はベーリング海峡をへだててアジア大陸に對し、南は細長い地峡部があつて、南アメリカに續いてゐます。面積はアジアのおよそ二分の一ですが、人口は一億八千萬を數へ、アジアのおよそ七分の一であります。

中央部にはアメリカ合衆國があつて、北緯三十度から五十度ぐらゐるにまたがつて、ほぼ長方形をなしてゐ

ます。合衆國の北部にはイギリスの自治植民地であるカナダがあります。また南西部にはメキシコがあり、それに續いて中央アメリカの小さな國々があります。合衆國の南東部には、メキシコ灣やカリブ海があり、そこに西インドの島々がつながつてゐます。

地勢の特色 西部にはロッキー山脈が南北に長く連なつて、ほぼこの大陸の大部分をなしてゐます。この山脈はヒマラヤ山脈に次ぐ雄大なものです。これと太平洋側の山脈との間には、所々に高原や盆地をはさんでゐます。西側の山脈に沿つて、いくつもの火山もそびえてゐます。東部には、ア巴拉チヤ山脈が北東から南西に連なつてゐますが、ロッキー山脈に比べると、ずっと低いのであります。

これら東西兩山脈の間の中央部は、南はメキシコ灣から北は北極海にのぞむところまで、一帯に大平原がひろがつてゐます。北部は寒さがきびしいので、シベ

リヤの北部と同じく、ツンドラ帯があります。北へ行くほど人口も少く、産業も發達してゐません。中部はスベリオル湖・ミシガン湖等のいはゆる五大湖をはじめ、湖が多く、南部は大體ミシシッピ川の流域であります。

五大湖は船の交通がたいそう便利で、その航路は運河によつて、セントローレンス川及びミシシッピ川に續いてゐます。ミシシッピ川は世界第一の長い川です。水量が豊かで、流れもゆるやかですから、船の往來が盛んです。また灌漑の便もよく、五大湖と共に發電にも大いに利用されてゐます。

農業や牧畜の發達 中央部の大平原のうちでも、中部から南部にかけては、水運や灌漑の便があり、地味も肥えてゐる上に、氣候も大體溫和ですから、農業や牧畜がたいそう盛んで、しかもそれらが大規模に営まれてゐることは、世界でも例がないほどです。

殊に合衆國は、綿・たうもろこし・たばこ等の産額

がおびただしく、いづれも世界第一であります。小麦はロシアに次いで世界第二の産額を示してゐます。このほか、じゃがいも・甜菜等の産も少くありません。また牛・馬・豚・羊等もたくさん飼はれてゐます。カナダでは小麦の産が多く、海外へもたくさん輸出されます。

農産物のうち、綿は中央大平原の南部に廣い産地があります。それより北に、たばこ・たうもろこし、さらに北方に小麦の主産地があつて、氣候との關係をあらはしてゐます。このあたりは一帯に、どこまでもひと色の品が打ち續き、機械の力をかりて農業が行なはれてゐます。なほ大平原では北に行くほど大陸性で、夏に高温となり、農作物の生育に都合のよいことは、滿洲や華北の場合と似通つてゐます。たうもろこしは主に豚や牛の飼料となるので、これらは分布が大體一

致してゐます。

合衆國は果物の栽培も盛んです。中でも太平洋沿岸南部のぶどう・オレンジ、北部のりんご、メキシコ灣岸のオレンジなどが有名です。

中央アメリカや西インド諸島では、さとうきび・バナナ・たばこ・コーヒー等がたくさん産出します。殊に西インド諸島のキューバ島は、砂糖の産地として世界に知られてゐます。ここはジャワよりちよつと小さい島で、さとうきびやたばこの栽培では兩者はよく似てゐます。

カナダの東西南部と合衆國の西部には大森林があつて、木材の産出が多く、バルブの製造も盛んです。

カナダから合衆國の北東部へかけての大西洋沿岸は、水産物が豊かで、たら・にしん等がたくさんとれます。殊にニューファンドランドの近海は、世界屈指の大漁場であります。また合衆國の東海岸やメキシ

コ澤では、かきの養殖が行なはれてゐます。一方カナダやアラスカ方面の太平洋沿岸の川々では、さけやますの産が少くありません。太平洋の北部にあるアリユーシャン列島の近海も、北洋漁場に續く有望な漁場です。

豊かな鑛産と工業地帯 合衆國やカナダ・メキシコは、いづれも鑛産物の多いところですが、中でも合衆國は種々の鑛産物が豊かで、鐵・石炭・石油・銅等の産額のおびただしいことは、たうてい他國では見るにできないほどのことです。またカナダのニッケル、メキシコの銀及び石油は、いづれもその産額がすぐれてゐます。

合衆國で石油をたくさん産出する地方は、大平原の南西部及びカリフォルニア地方で、その産額は世界のほとんど三分の二を占めてゐます。さうして石油と天然ガスは、送油管でどんどん遠くまで運ばれてゐるま

す。

鐵鑛はスベリオル湖附近が主な産地で、五大湖を利用して、石炭の多く産出する北東部へ送られて、精鍊されます。

随つて合衆國の北東部地方は、この國でいちばん盛んな工業地帯となつてゐて、航空機・自動車・鐵類・機械・電氣用品等、いろいろのものを大規模に生産してゐます。

大都市の發達 工業の盛んな合衆國の北東部地帯には、ニューヨーク・フィラデルフィアをはじめ、デトロイト・ピッツバーグ・クリーブランド等、大都市がたくさんできてゐます。

中でもニューヨークは、人口約七百四十萬、ロンドンと並ぶ世界で最も大きな都會で、商工業の發達はめざましいものがあります。市の中心部には、いはゆるアメリカ式のすばらしい高層建築がたくさんそびえ立

つて、他に見られない特色を示してゐます。

ワシントンは合衆國の首府で、世界の都市計畫のものはんとなつてゐます。シカゴは中部地方にある合衆國第二の大都會です。ここは交通の大中心地で、農産物がたくさん集散され、工業もたいそう盛んであります。

カナダは首府のオタワ、またセントローレンス川にのぞむ交通の要地にあるモントリオールがよく知られてゐます。

交通の發達 北アメリカのうちでも、鐵道網の最もよく發達してゐるのは、合衆國及びカナダの南部ですが、これは産業の發達と關係づけて説明することができ

きます。

北アメリカの交通の特色の一つは、この大陸を横斷して太平洋と大西洋とを連絡する幹線がいくつもできてゐることです。合衆國にはこれらの幹線の大部分が

あつて、しかも列車の速度と設備は、他に比べるものがあります。

自動車や航空機の利用もたいさう盛んで、合衆國はそれらの數でも、はるかに諸外國をしのいでゐます。外國航路は、大西洋方面からヨーロッパの諸港に通じるものがいちばん發達してゐます。また太平洋方面からアジアや濠洲の諸港に通じるものも次第に増加してゐます。

港の主なもの、大西洋沿岸では、ニューヨーク・フィラデルフィアをはじめ、モントリオール・ボストン・ボルチモア・ニューオルリヤンス・ガルベストン等があり、太平洋沿岸では、バンクーバー・シヤトル・サンフランシスコ・ロスアンゼルス等が有名です。

パナマ運河は、パナマ地峽を切り開いてつくられた、延長約八十キロもある、いはゆる閘門式の大運河であります。この運河が開通してから、太平洋と大西

洋とを連絡する航路は、その距離がたいそう短縮され、世界の交通の上に、大きなえいきやうを興へるやうになりました。

(一) アメリカ合衆國

アメリカ合衆國は、その本國の面積がおよそ七百八十萬平方キロ、人口は約一億三千萬をこえ、北アメリカのうちでも、いちばん氣候のよい部分を廣く占めてゐます。その上天然の物産が極めて豊かで、産業の發達もめざましいものがあります。随つて現在では、世界でも最も盛んな國の一つとなつてゐます。

この國は米國ともいひ、單に合衆國とか、アメリカとか呼ばれることもあります。合衆國といふのは、その本國が一區四十八州から成つてゐるからであります。

この國の建國は、今からおよそ百七十年前であります。

カナダ カナダは合衆國の北部にあつて、面積はするぶん廣いところですが、氣候のよい部分は、わづかに南方の地域にかぎられてゐます。新しく開かれたこと、農業・牧畜・林業等の大規模なこと、鑛産の豊かなことなど、合衆國と似通つてゐます。また合衆國と同じく、イギリスから移つた人たちを中心として發展してゐます。

北方の大部分は人口がたいそうまばらで、人の住まないところもあつて、シベリヤの北部と似てゐます。

カナダはイギリスの自治植民地のうちでも、濠洲と共に、最も重要なところではあります。

アラスカ カナダの北西部にあるアラスカは合衆國の領地です。金鑛の產出する場所もありますが、大部分はツンドラ帯や森林帯です。北部のツンドラ帯には、となかいを飼ふエスキモー人が住んでゐます。

アラスカから西に長くのびた島々がアリユーション

す。當時は北東部の十三州が合はさつて、最初の合衆國をつくつたもので、第一代の大統領は、有名なワシントンであります。その後次第に發展して、今日の米國をつくりあげたのであります。

米國人は、イギリスから移つた人たちを中心とし、そのほかヨーロッパ各國からの人々及びアフリカやアジアからの移民で成り立つてゐます。いつばんに自立の精神に富み、勇敢で、明かるといふ氣質をもつてゐます。また何事にもいはゆる能率的に仕事を進めて行くところがあります。

人口の分布は、大西洋の北部及び五大湖地方の商業の盛んなところが最も密で、西部の山脈の地方が最もまばらです。太平洋の沿岸地方は、いくつかの都市の附近をのぞくといつばんに人口は多くありません。

(二) カナダとその他

列島で、一年の大部分を包まれるさびしいところではあります。

この列島附近は、北太平洋の大切な航路に當つてゐます。すなはち横濱・シヤトル間のいちばん短い道すぢに當るのです。

メキシコ 合衆國の南西に續いてゐるメキシコは、火山と熔岩をのせた高原が國の廣い部分を占め、いはば高原の國ともいふべきところではあります。

せまい海岸地帯からは熱帯性の産物がとれますが、高原には乾燥した涼しいところがあり、小麦・たうもろこし、温帯性の果物などを産します。首府のメキシコは、約二千三百メートルの高原にあつて、ほとんど年中、わが國の春か秋のやうな氣候です。この國は銀をはじめ鑛産が豊かで、東海岸には石油の産にあらはれたところもあります。

住民の大部分は高原に住み、白人ともとの住民

との混血したものが最も多く、インディアンがこれに次ぎます。イスパニヤ人の子孫もかなりあり、これがいちばん勢力をもつてゐます。

中央アメリカ 中央アメリカにはたくさんの活火山が分布し、地震も多いので有名です。低地は暑さがきびしく、密林をなしてゐます。この地方は六つの小國と一つのイギリス領から成つてゐます。

西インド諸島 西インド諸島の大部分は、大西洋岸にはめづらしく弓なりの島々からできてゐます。珊瑚礁の島々もあり、火山島も所々にあります。貿易風帯にあつて、産物などもハワイ諸島と似たところがあります。

五、南アメリカ

南アメリカは北アメリカに似て、ほぼ三角形の大陸です。大きさは北アメリカよりちよつと小さいのです。

す。いづれも水量が多く、流れがゆるやかで、大きな汽船も通ることが出来ます。しかしアマゾン川の流域一帯は、熱帯の密林におほはれてゐて、まだ開拓が進んでゐないので、揚子江などのやうに交通が盛んではありません。

この大陸の北半部は、熱帯に属してゐますから、低いところは暑さがはげしく、湿気も多く、健康に適しないところが廣い面積を占めてゐます。特にアマゾン川の流域では、一月ごろの北東貿易風でたくさんの雨を降らせまゝ。これに反し、アンデス山脈の西側には、雨のほとんど降らない部分もできてゐます。それはアンデスが一つの大きな壁のやうな作用をして、その風下に當つてゐるからであります。

ラブラタ川の流域やブラジル山地では、雨も適度で、一帯に草原がひろがつてゐます。

農業・牧畜・鑛産 この大陸中農業の最も發達して

が、人口はその約半分であります。大部分はブラジル・アルゼンチン・チリ等、十の獨立國に分れ、一部はイギリスその他の領地となつてゐます。

地勢・氣候の特色 この大陸が大陸西部・中部・東部の三地勢區に分れてゐることも、北アメリカと似てゐる點です。西部には太平洋の海岸に沿つて、南北に走るアンデス山脈があつて、この大陸の大分水嶺をなしてゐます。この山脈中には、あまたの高い火山がそびえ、また所々に高原がはさまつてゐて、地勢はたいそう高く、かつけはしく、ロッキーマウンテンに勝るとも劣らない雄大な山脈です。一方東部には、ブラジル山地がひろがつてゐます。これはいつぱんに高原になつてゐて、あまり高くありません。

この兩山地の間の中央の部分は、一帯に廣々とした平原で、その北部ではアマゾン川が東に向かつて流れ、南部ではラブラタ川が南に向かつて流れてゐるま

る地域は、ラブラタ川流域とブラジル山地の南半です。特にラブラタ川流域は、大平原である上に氣候も溫和ですから、小麦の大産地となり、また羊や牛の大牧場地となつてゐます。随つてアルゼンチンからは、小麦や羊毛・肉類などがたくさん輸出されます。

ブラジル山地の南半は、亞熱帶性の氣候のところ、コーヒーの栽培によく適し、その産額は世界第一を示してゐます。また綿・たうもろこしの栽培も盛んで、牛や羊の數も増加してゐます。これに比べ、アマゾン川流域では、やうやくその一部が開かれてゐるほかは、農業はまだ盛んでありません。ただ密林中のゴムの木からは、ゴム液がとられて産物となつてゐます。

太平洋方面のアンデス山脈中の高原では、所々に農業や牧畜の行なはれてゐるところがあります。メキシコと似て高原の涼しいところでは、溫帶性の産物が生

産され、熱帯の低地では、バナナやココアが産出します。傾斜地では、コーヒーが栽培され、ペルーではキノコの生えてゐるところもあります。

アンデス山脈中には鑛山が所々にあつて、銀・銅・錫等の産が少くありません。ブラジル山地からも、近年鐵・マンガンそのほかの鑛石が掘り出されるやうになりました。石油は大陸北部のベネズエラを主産地とし、そのほか西部の各地から産出します。チリの特産である硝石は、この國の北部の雨のほとんど降らない地域が産地となつてゐます。

交通の特色と主な都邑 この大陸が次第に開けて來るにつれて、海上の交通も發達しました。殊にヨーロッパ及び北アメリカの諸國との間には、汽船の往來が盛んであります。また陸上の交通も次第に便利となつて來てゐます。特にブラジルの南部やアルゼンチンの東部は、この大陸中での鐵道網の密な地域でありま

チリの首府ブエノスアイレス、ウルヴァイの首府モンデビデオ、チリの首府サンチャゴ及びその近くの港バルパライソなどがあります。

アンデス山脈地方にある國々の首府は、ボリビアのラパス、エクアドルのキトー、コロンビアのボゴタなど、いづれも高地の涼しいところにできてゐます。ペルーの首府リマだけは、あまり高いところではありませんが、近くに寒流が流れてゐて、割合涼しい場所です。

南アメリカの住民 南アメリカのほとんどの住民であるインディアンは、主に熱帯の密林や、南部の寒冷な地方に住んでゐます。またヨーロッパ人がはいつて來てからは、それらとの混血したものはゆる雜種も多くなつてゐます。一帯にイスパニヤ・ポルトガル兩國の子孫が勢力を占め、中でもブラジルはポルトガル系、そのほかの大部分はイスパニヤ系で、それぞれそ

す。これは北アメリカの農業や牧畜の發達してゐる地域の場合と似通つてゐます。

アルゼンチンからアンデス山脈中の高い峠を越えて、チリへ通じる鐵道は、太平洋と大西洋を連絡するものとして有名です。このほかペルー・ボリビアの各地には、海岸から高地へのぼる鐵道がかけられてゐて、旅客の中には高山病にかかるものもあるといはれます。

航空路は比較的發達し、ほとんど大陸をめぐる空の旅ができます。また遠く大西洋を越えて、ヨーロッパへ、また北方、西インド諸島や中央アメリカを経て、北アメリカとも結ばれてゐます。ペルー東側の密林地帯では、水上機を利用して川の中へ着水する方法がとられてゐます。

都會の主なもの、ブラジルの首府リオデジャネイロ、及びコーヒー栽培の中心地サンパウロ、アルゼンチンの國語が使はれてゐます。

南アメリカは、面積が廣いのに人口が少いので、いづばんに開發はこれからといふところ です。

この大陸の國々は今から百年ぐらゐる前に、それぞれ獨立して、現在の十の國ができたのであります。中でも、アルゼンチンとブラジルは、國も廣く、種々の産業も發達してゐて、この大陸中では最も盛んな國となつてゐます。

六、ヨーロッパ

ヨーロッパはアジアの北西に連なつてゐて、いはゆるユーラシア大陸の半島部をなす地方であります。北には北極海、西には大西洋をひかへ、南は地中海をへだてて、アフリカと相對してゐます。大きさはアジアの四分の一にも足りませんが、人口はおよそ二分の一で、人口密度はすべての大陸中いちばん大きいのであ

ります。

ヨーロッパには、西のイギリス、東のロシアをはじめ、たくさんある國があり、しかも國々の歴史がみな比較的古いのが特色となつてゐます。

地勢と氣候の特色 ヨーロッパの南部及び南西部方面には、アルプスをはじめあまたの山脈があつて、平地が少く、北部のスカンジナビヤ半島もまた、平地の少い地方です。しかしそのほかの部分は、大いな平地で、殊に東部のロシアから中部へかけては、一帯に平原がひろがつてゐます。随つて大きな川は、主にこの方面に多く、いつばんに流れがゆるやかで、交通や灌漑の便がよいのであります。その上これらの川々は、運河によつて互に連絡されてゐる部分が多く、黒海方面とバルチック海や北海方面とは、川によつて航路が通じてゐます。

ヨーロッパは全體が半島狀をなしてゐる上に、海岸

だけ少し雨が降り、いはゆる地中海性の氣候をあらはします。

農業・牧畜その他 ヨーロッパは地勢や氣候に恵まれて、農業や牧畜が盛んに行なはれてゐます。東部から中部へかけては、麥類・麻、中部では甜菜・じやがいもがたくさんとれます。随つてロシア・ポーランドでは麻織物、ロシアからフランスの北部へかけては、甜菜糖の製造が盛んであります。

地中海方面では、ぶどう・オリブ・レモン等の栽培が盛んで、フランス・イタリアでは、ぶどう酒がたくさん製造されます。

牧畜では各地に羊・牛・馬が飼はれてゐますが、中でもロシアでは南東部に廣い草原があるので、牧畜が殊に盛んで、皮類の製造業も發達してゐます。これに對し、オランダ・デンマーク・スイス等では、乳牛が盛んに飼はれ、バター・チーズが多く製造され、外國へ

線がたいそう入り組んでゐることは、この大陸の氣候や文化の發達に大きなえきやうを與へてゐます。主な半島としては、北のスカンジナビヤ半島、南のイベリヤ半島・イタリア半島・バルカン半島などがあげられ、西にあるイギリスの島々も、一つの變化を加へるものであります。

ヨーロッパの大西洋近海には、メキシコ灣流と呼ばれる暖流が流れてゐます。しかも一帯に年中西風が吹いてゐるために、アジアや北アメリカ北東部の同緯度の地方に比べると、ヨーロッパの氣候はいつばんに溫和であります。また大西洋方面から濕氣も吹きこんで來ますので、雨量も割合多く、随つてヨーロッパには、他の大陸とちがつて沙漠はほとんどみられませんが、ただヨーロッパでも東部に行くに従つて、雨も少く、大陸性の氣候の特色を示します。また地中海方面は、多だけ西風のえきやうを受けるので、この時期

も輸出されてゐます。また地中海方面では、羊・山羊等が多く飼はれてゐます。

しかしヨーロッパは、人口がたいそう多いので、食糧は不足しがちですから、ふだん他の大陸からの輸入によつておぎなつてゐるありさまであります。

ヨーロッパの中部から北の諸國には森林が多く、殊にロシア・スウェーデン・フィンランド等には、シベリヤとひと續きの森林帯があつて、木材がたくさん産出します。またスウェーデンやノルウェーなどでは、木材から盛んにバルブを製造してゐます。

ヨーロッパの西の海岸では、水産業がたいそう盛んであります。中でもノルウェーの近海と北海とは、北海道近海やニューファンドランド近海などと比べられる世界屈指の大漁場で、ノルウェー近海のたら・にしん、北海のにしんは、特にその産額がすぐれてゐます。

豊かな鐵・石炭と工業の發達 ヨーロッパの中部から西部にかけては、米國と似て、鐵礦と石炭の産に恵まれてゐます。殊にイギリスやもとのドイツ及びベルギーでは石炭、フランス・イギリス、もとのドイツ、ロシア・スウェーデンでは鐵礦の産額が多く、いづれも世界の主な産地となつてゐます。随つてスウェーデンをのぞくこれらの諸國では、鐵の精鍊・精製、機械の製造がたいそう盛んであります。またほかの大陸から輸入した原料を使つて、いろいろの工業品を作り出します。中でも綿絲・綿織物・毛織物・機械・汽船・航空機・藥品等はその産額が多く、廣く世界各國へ輸出されるのであります。

交通の發達 ヨーロッパは人口密度が大きく、産業も發達してゐますので、交通もたいそう便利となつてゐます。中でも鐵道網が一帶に密なことは、他の大陸に比べるものではありません。殊にベルギー・スイス・

イギリス等の諸國では、鐵道がよく普及してゐます。鐵道の幹線は、ロンドン・パリ・ベルリン・モスクー等を中心として、四方に通じてゐます。ロシアを通る幹線は、シベリヤ鐵道と接続し、またバルカン半島を通る幹線は、西アジアの幹線と連絡してゐます。航空事業も米國方面と同様、大いに發達してゐます。主な都會の間には、定期航空路が開かれ、また主な國々から他の大陸、殊に自國の領土へそれぞれの航空路をもつてゐます。

一方水上交通の發達もめざましく、イギリスのロンドン・リバプール、ベルギーのアンベルス、フランスのマルセイユなどは、いづれも世界でも名高い港で、世界各地の諸港と航路が通じ、船の出入が極めて多いのであります。殊に大西洋を往來する船の交通はいちばん盛んです。

水上交通が發達し、造船業も盛んですから、この大

陸にはイギリスのやうに、世界でも最もすぐれた海運國ができてゐるのであります。

(一) イギリス(英國)

イギリスはヨーロッパの西部にある島國であります。

英國には特に石炭がたくさん産出しますので、その領地や諸外國からいろいろの原料品を買ひ入れて、これに加工する工業がたいそう盛んであります。中でも綿絲・毛絲の生産、織物業の盛んなことは世界屈指です。また鐵礦の産も多いので、製鐵業や造船業も非常に發達してゐます。これらの工業製品は、大部分自國の領地や諸外國へ送り出します。さうして反對に、自國に足りない食料品を買ひ入れなければなりません。随つてこの國にとつて、商船の多いことは最も大切なこととなるのであります。

首府ロンドンは、テームス川の下流にのぞむ都會で、附近の町々を加へて、人口は戰前約八百萬を數へました。さうしてリバプールと共に、各國の船でにぎはふ世界的な大貿易港となつてゐます。

(二) ロシア(ソビエト聯邦)

ロシアはヨーロッパの東部にある平原の國で、大きな川が多く、水運や灌溉が便利であります。北方の大部分は、シベリヤと同じく寒さがきびしいので、産業は發達してゐません。しかし南部は割合温暖で、かつ夏は殊に大陸性の高温となるため、農業や牧畜がたいそう盛んであります。殊に小麥・ライ麥の産額は世界第一であります。

農産物は、米國の大平原と似て、南から北へほぼ帶狀に、小麥・大麥・燕麥・ライ麥等が分布し、亞麻や甜菜も間にはさまれてゐます。さうしてそれらの北方

は、森林地帯に移つて行きます。

近時鐵産物もたくさん産出し、それにつれ、南部地域やウラル方面に、盛んな工業地帯が興つて來てゐます。

首府のモスコーは、この國のほぼ中央にあつて、交通の要地をなし、戦前の人口は四百萬をこえてゐました。モスコーの北西にあるレニングラードは、バルチック海の奥にある貿易港です。

(三) フランス

フランスは海外に廣い領地をもつてゐて、全部を合はせると、その面積の大きなことは、イギリス・ロシヤに次いで、世界第三位であります。國內の氣候はいつぱんに温和で、南部の地中海沿岸地方は殊に温暖です。

氣候に恵まれる上、地味の肥えた耕地が多いので、

農業が盛んで、小麦・ぶどう等の産額が多く、ぶどう酒の製造が盛んであります。また石炭・鐵鑛の産が多いので、工業も發達してゐます。

首府のパリは、人口が約三百萬を數へ、世界の美術・工藝の都とさへいはれてゐます。

(四) その他の主な國々

オランダ・ベルギー この二つの國は、その本國の面積はいづれも九州よりなほ小さいのですが、海外にはそれぞれ、廣い領土をもつてゐます。オランダは特に農業や牧畜にすぐれ、ベルギーは工業の發達にあらはれてゐます。またいづれもヨーロッパ中、最も人口密度の大な國であります。

スイス この國は九州よりちよつと小さく、しかもアルプス山中にある山國ですが、水力を利用したいいろいろな工業が發達してゐます。特に時計や織物工業は

有名です。また山水の美にすぐれてゐるので、觀光國として世界に知られ、登山の設備なども行き届いてゐます。

スウェーデン・ノルウェー これらはヨーロッパ北方の國で、廣い森林地帯からはたくさんの木材を産出し、随つてパルプの製造も盛んに行なはれます。また水力電氣がよく利用されてゐます。なほノルウェーは海運業や水産業にもあらはれてゐます。

デンマーク この國は九州より小さく、地味も比較的よくないところですが、國民の努力によつて、農業や牧畜では、世界のもはん國となつてゐます。

ドイツ ここはヨーロッパの眞中にあつて、石炭や鐵がたくさん産出し、かつて工業が盛んでありましたが、また農業や林業もよく行なはれてゐました。

イタリヤ イタリヤはわが國のやうに山地が多く、火山に富み、地震も多いところです。川も交通にはあ

まり利用できませんが、發電には大いに利用されてゐます。

首府のローマは、歴史上有名な都會で、その南東には景色のよいナポリ港があります。

イスパニヤ(スペイン) この國はヨーロッパの南西のイベリヤ半島にあつて、ポルトガルと共に、かつて海外で活躍し、オランダやイギリスと共に、歴史上、わが國にも親しみのある國であります。

七、アフリカ

アフリカは大きさからみて、世界第二の大陸で、人口はおよそ一億六千萬を數へます。獨立國の主なものにはエジプトだけで、大部分はイギリス・フランスなど、ヨーロッパの國々の領地となつてゐます。

地理的特色 アフリカは、北部が廣く、南部のせまい大陸です。大體高原狀で、殊にインド洋方面の土地

が高く、なほこの方面にはたくさんの湖があつて、ナイル川やコンゴ川などの源となつてゐます。

高原が海岸近くまでせまつてゐるところが多いので、大ていの川は下流が急流や瀾などになつてゐます。このため水運上、川と海との連絡がたいそう不便です。また海岸線の出入が少く、よい港も少ないのであります。

この大陸の真中ところは赤道に當つてゐますので、大陸の大部分は熱帯で暑さが一帯にはげしいのです。そのうち中部には、殊に雨量が多くて、大森林の茂つてゐる地方もありますが、交通が不便のため、流域の利用はまだ盛んでありません。また南部及び北部の内陸は雨が少いので廣い草原や沙漠があつて、この大陸の開発をさまたげてゐます。殊に北部のサハラ沙漠は、世界第一の大沙漠でその面積はこの大陸の五分の一ほどもあります。中部の森林帯には河馬や象など

がすみ、また草原や沙漠地帯には、ライオンやしまうま・きりんなどのすみところがあります。

エジプト エジプトはアフリカの北東部にある國で、國內にナイル川が流れてゐます。この川はアフリカ第一の長い川で、はるか南方のビクトリア湖から出て、高原の間を流れ、地中海にそいでゐます。下流は流れがゆるやかで、水量が多く、古くから輸送に利用されてゐます。また下流約千キロほどの沿岸は、せまいながら低地が続いてゐて、そこが昔から農業の發達するところとなつてゐます。この沿岸では、毎年夏季になると、川の水があふれ、上流から運ばれる肥えた土が地面に堆積したのです。現在も質のよい綿や小麦・たうもろこし・たばこなどがここから産出し、エジプトの大切な産物となつてゐます。

カイロはエジプトの首府で、この大陸第一の都會で、附近には古代の文明を物語るピラミッドやスフィンクスなどの遺跡が数多く残つてゐます。

南アフリカ聯邦

この大陸の南端には、オーストラリアの自治領地の一つである南アフリカ聯邦があります。ここは世界での金や金剛石の主要産地として有名です。緯度上の位置、羊や牛の牧畜、小麦の栽培など、洋洲の南東部やアルゼンチンと似たところがあります。高原には名物の駝鳥が飼はれてゐます。

南端の喜望峯に近いケープタウンは、この地方の入口に當つてゐます。

交通の特色 アフリカの内陸は、地勢や氣候の關係から、交通が不便で、長い間開けませんでした。しかし近年になつて、次第に開發の歩を進めてゐますので、交通も次第に便利になつて來てゐます。カイロとケープタウンとの間を南北に横切る鐵道も、やがて完成することでありませう。近時沙漠ではアジヤの場

合衆國の南端には、オーストラリアの自治領地の一つである南アフリカ聯邦があります。ここは世界での金や金剛石の主要産地として有名です。緯度上の位置、羊や牛の牧畜、小麦の栽培など、洋洲の南東部やアルゼンチンと似たところがあります。高原には名物の駝鳥が飼はれてゐます。

南端の喜望峯に近いケープタウンは、この地方の入口に當つてゐます。

交通の特色 アフリカの内陸は、地勢や氣候の關係から、交通が不便で、長い間開けませんでした。しかし近年になつて、次第に開發の歩を進めてゐますので、交通も次第に便利になつて來てゐます。カイロとケープタウンとの間を南北に横切る鐵道も、やがて完成することでありませう。近時沙漠ではアジヤの場

合衆國の南端には、オーストラリアの自治領地の一つである南アフリカ聯邦があります。ここは世界での金や金剛石の主要産地として有名です。緯度上の位置、羊や牛の牧畜、小麦の栽培など、洋洲の南東部やアルゼンチンと似たところがあります。高原には名物の駝鳥が飼はれてゐます。

貼紙補修資料

初等科地理下 第六學年用(第二分冊)

昭和二十一年七月十六日 翻刻印刷
昭和二十一年八月五日 翻刻發行
(前創二十一年七月十六日文部省檢査済)

初等科地理下 第六學年用(第二分冊)
定價 金七拾錢

著作權所有 著作兼 發行者 文部省

東京都王子區堀船町一丁目八五七番地
翻刻發行 東京書籍株式會社
代表者 井上源之丞

Approved by Ministry
of Education
(Date July 16, 1946)

東京都王子區堀船町一丁目八五七番地
印刷所 東京書籍株式會社

發行者 東京書籍株式會社
東京都王子區堀船町一丁目八五七番地